



湯小だより

上越市立大湯町小学校

E-mail ohgata-e@jorne.or.jp

令和5年3月

「幸せな学校」に向かって

「幸せな学校」を教育目標に掲げて2年。それに向かって着実に歩んでいますが、今、一人一人の子供、学校、保護者、職員、それぞれが何パーセントくらいの幸せを実感できているのでしょうか。

明らかな逆風は、新型コロナウイルスでした。全国一斉休校から3年がたち、6年生は小学校生活の半分以上の期間でマスクをして過ごしたことになります。友達の顔も学級担任の顔も半分隠され、喜怒哀楽など目と共に様々な顔の表情を作り出す相手の口元が見えず、気持ちが押し量れないことが度々あったことでしょう。コロナ禍の人間関係のトラブルは、それに起因するものもあるとも指摘されています。厚さが1ミリにも満たない薄い不織布が、人と人との間に分厚く大きな心理的な壁を作ってしまったことは残念でなりません。一日も早く、社会がコロナ禍以前の状態に戻ることを願っています。

このような状況にあっても、約9割の子供が「学級が楽しく、よりよくなるために、当番活動や係活動をがんばっている。」(学校評価アンケート)と答えています。2学期から始めた「絆タイム」では、子供自身がリードしてミニゲームや触れ合い遊びをするようになった学級もあり、学級担任主導から一歩進んだ子供の自治的集団へと変わりつつあります。

3月3日には、6年生を送る会が行われました。この日に向けて5年生は、学年一丸となって企画・準備・運営をしてきました。まず、プロジェクトごとの計画が児童代表委員会に諮られ、全校が動き始めました。その後、5年生から更に補足資料が何枚も出されたのです。これには、6送会にかける5年生の強い意気込みを感じました。もちろん当日は、4年生以下による飾り付けや6年生一人一人の似顔絵に囲まれた体育館で、みんなの笑顔がはじける6送会になったのは言うまでもありません。まさに全校で作上げた会になりました。

児童会の委員会活動は、現在の4・5年生に引き継がれました。朝、学校に届いた新聞をNIEコーナーに掲示する子、小旗を持って児童玄関で挨拶運動をする子、一日の予定を聞きに来て放送する子など、新メンバーによる活動が見えるようになりました。委員会活動は、学校のため、みんなのために自分が働いているということが実感でき、やりがいを持って意欲的に行動できるため、生き生きと輝いているような顔つきになっています。

こうして、子供たちの「幸せな学校」への歩みは、令和4年度から令和5年度へと受け継がれていこうとしています。

【1年】 ひまわり



「できるようになったよ」

様々な活動の中に、自分なりの楽しさや面白さを見つけて学習に向かった1年間でした。

入学してから、いろいろなことができるようになり、心も体も成長しました。「漢字が書けるよ」「雑巾掛けが上手になったよ」「計算カードが早くできるよ」などできることをたくさん見つけた子供たち。家の人にも紹介することができ、次の学年への進級意識も高まってきました。

【2年】 にじいろ



「こにこなかよく っくり考え

いろちょうせん」してきた子供たち。“にじいろ探検隊”で訪れた公園。仲間との時間を存分に楽しみながら、季節の移り変わりを感じていました。体力勝負だった“にじいろファーム”。苦勞した分だけ、野菜を収穫した時の喜びを実感できました。1年生を招待しての“にじいろランド”では、協力して創ること、相手のことを考えて準備することを学びました。どっどの活動を中心に、充実した1年でした。

【3年】 あおば



大湯を丸かじり！伝えよう大湯の魅力！大湯を愛する心が育ちました。

大湯の特産イチジクの魅力を伝えるために、2組はイチジクを丸かじり。NIEを通して自分たちの思いを伝えるすべを得て、イチジクの魅力を再発見。

1組はジムリーナとアリーナに何度も出掛けては室内アスレチック遊びに夢中になり、体操のまち大湯の魅力を体感。それぞれにその魅力をポスターなどで発信しています。

【4年】 きらきら



「やる気！元気！勇気！」いっぱい
のきらきら学年の子供たち。自分たち
で考え、協力して活動しています。

困っている友達がいれば優しく声を
掛け、手伝いも進んで行く、気持ち
よく働く子供たちです。

「どんど」（総合学習）のまとめと
して「こんな大湊区になったらいい
な」と未来の大湊区をジオラマで作り
ました。地域の魅力をたくさん発見
し、これからも大湊区を大切にしてい
こうと決意しました。

【5年】 つばさ



「リーダーシップとフォロワーシップ」

自分の考えをもち、行動することが
できる5年生を目指してきました。

6年生を送る会の計画では、実行委
員会を立ち上げ、5つのプロジェクト
に分かれて企画し、運営に当たりました。
全校への提案から一か月以上を
かけて準備し、心のこもった会となり
ました。

互いに助け合う優しい気持ちを大
切に、今後も、よりよい大湊町小学校
を目指していきます。

【6年】 はばたき



J チームで行ったジャンボ遠足で
は、下学年に声を掛け、チームのこ
とを考えて行動する場面がたくさん見
られました。

酒造りのための酒米の田植えや稲
刈りは、力を合わせて行い、あっとい
う間に作業を終えました。

6年生を送る会の合奏は、みんなの
気持ちを一つにして取り組み、心を打
つ演奏ができました。「挑戦・協力・責
任」を目指してリーダーとして頑張っ
た1年間でした。